

第17回 万作・萬斎 狂言公演

番組・あらすじ・主な出演者

狂言 六地蔵
石田 幸雄
岡 中村 聰史
月崎 修一
高野 和憲
田舎者
徒者
徒者
徒者
徒者
徒者

狂言 六地蔵

休憩二十分

狂言 鎌腹
野村 万作
岡 飯田 豪
仲裁人
入間の何某
太郎 内藤 連
大名 野村 萬斎
太郎冠者 深田 博治
入間川（いるまがわ）

長らく都に来ていた遠国の大名が、太郎冠者を連れて本国へ帰る途中、入間川に行き当たる。そこで出会った入間に住む男が「そこは深い！」と止めるのも聞かず、川を歩いて渡ろうとした大名は、深みにはまつてすぶぬれになってしまふ。昔から入間では「入間様（いるまよう）」と言つて逆さ言葉を使うはずだと怒つた大名は、男を成敗しようとするが、逆さ言葉によるセリフのやりとりが面白い作品です。入間川は現在も埼玉県南西部を流れる川。狂言には珍しく、関東を舞台にしています。

急げ者で仕事に行かない太郎。怒った妻は鎌を縛り付けた棒を振りかざし追い回す。仲裁人が止めに入るが、太郎はこんなに侮辱されるくらいなら、妻の目の前で腹を切ろうとする。ところが妻は、やれるものならやってみろと捨てゼリフを残し立ち去ってしまう。一人残された太郎は…。

ある田舎者が地蔵堂に六体の地蔵を安置しようと都に仏師を探しにいく。すると徒弟者（いたすらもの）のすっぱ（詐欺師）があおいてきて、自分こそが眞の仏師であると偽り、翌日までに六地蔵をつくる約束を立て田舎者と別れる。すっぱは仲間を呼び出し、地蔵に化けて田舎者をだますことにする。さて翌日、田舎者が地蔵を受け取るためにやつて来ると、地蔵は三体しか見あたらない。もう三体はどこにと問うと、演者が所狭しと舞台を駆け回る賑やかな作品です。すっぱは田舎者をだまし通せるのでしよう。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより『國盗人』等新しい試みの

い。狂言ならではの表現もお楽しみください。

六地蔵（ろくじぞう）

ある田舎者が地蔵堂に六体の地蔵を安置しようと都に仏師を探しにいく。すると徒弟者（いたすらもの）のすっぱ（詐欺師）があおいてきて、自分こそが眞の仏師であると偽り、翌日までに六地蔵をつくる約束をする。さて翌日、田舎者が地蔵を受け取るためにやつて来ると、地蔵は三体しか見あたらない。もう三体はどこにと問うと、演者が所狭しと舞台を駆け回る賑やかな作品です。すっぱは田舎者をだまし通せるのでしよう。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより『國盗人』等新しい試みの

い。狂言ならではの表現もお楽しみください。

狂言 入間川
石田 幸雄
内藤 連
太郎 内藤 連
大名 野村 萬斎
太郎冠者 深田 博治
入間の何某
太郎 内藤 連

解説

石田 幸雄

入間川（いるまがわ）



野村 万作（のむら まんざく）

一九三一年生。重要無形文化財各個指定保持者（人間国宝）。祖父・故初世野村萬斎及び父・故六世野村萬藏に師事。三歳で初舞台。早稲田大学文学部卒業。「万作の会」主宰。軽妙洒脱かつ品格ある芸で、国内外で狂言普及に貢献。ハワイ大、ワシントン大では客員教授を務める。秘曲『釣狐』に長年取り組み、その演技で芸術祭大賞を受賞。他、紀伊國賞等、受賞歴多数。二年早稲田大学芸術功劳者、〇八年練馬区名譽市民。二年旭日小綬章。『月に憑かれたヒエロ』『子午線の祀り』『法螺侍』等、狂言師として新たな試みにもしばしば取り組み、現在に至る狂言隆盛の礎を築く。後進の指導にも定評がある。著書に『太郎冠者を生きる』（白水社）、『狂言三人三様・野村万作の巻』（岩波書店）等。練馬文化センター名誉館長。二〇一五年文化功労者顕彰を受ける。



野村 萬斎（のむら まんざい）

一九六六年生。祖父・故六世野村萬藏及び父・野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。「狂言ござる乃座」主宰。国内外で多数の狂言・能公演に出演する一方、現代劇や映画・テレビドラマの主演、古典の技法を駆使した作品の演出、NHK「にほんこであそぼ」に出演する等幅広く活躍。二年には主演映画『のぼうの城』が大ヒット。四年に文化庁芸術家在外研修制度により渡英。芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊國屋演劇賞、芸術祭優秀賞等受賞多数。著書に『萬斎でござる』（MANSANO）等。

（◎解体新書）（朝日新聞出版）、『狂言サイボーグ』（文春文庫）等。

世田谷ハブリックシアター芸術監督。



石田 幸雄（いしだ ゆきお）

一九四九年生。野村万作に師事。重要無形文化財総合指定者。既に多くの優れた舞台歴を持つ野村家の重要な演者。大曲の『三番叟』『釣狐』『花子』を既に初演。国内外で狂言・能公演に多数参加、普及に貢献している。〇六年『雙ノ会』で芸術祭大賞、一一年法政大学観世寿夫賞受賞。大胆かつ緻密な演技で、古典はもとより『國盗人』等新しい試みの舞台でも存在感を見せる。普及公演での的確な解説にも定評がある。学習院大学非常勤講師。

送迎プラン

- JR新山口駅→維新公演前バス停→JR山口駅前バス停→ルネッサながと
- JR新山口駅→ルネッサながと
- 山口地区自宅→ルネッサながと
- 山口宇部空港→ルネッサながと
- 詳しくは、ルネッサながとへお問い合わせ頂くか、ホームページをご覧ください。



湯ったり観劇プラン 2月5日泊限定

- 各旅館・ホテルへの宿泊予約と同時に、公演チケット（1席）を手配いたします。
- 湯本温泉、俵山温泉、油谷湾温泉、湯免温泉、萩温泉の11の宿泊施設からお選び頂けます。
- 1月15日（日）まで受付中！ ※定員に達し次第締切
- お申込は、各宿泊施設へお願いいたします。
- 詳しくは、ルネッサながとへお問い合わせ頂くか、ホームページをご覧ください。



お着物観劇特典

「文楽」「歌舞伎」「狂言」公演にお着物で来場されたお客様にルネッサながとオリジナルチケットホルダーをプレゼントしております。公演当日、お渡しいたします。